

年代		主なできごと		所有者等		旧赤星邸の関係者のできごと		旧赤星邸の修繕・改変等
和暦	西暦	全国的	地域	所有者	居住者	レーモンド 略歴・主要作品 ※コンクリート打ち放し：太字	赤星鉄馬・赤星家	内容
明治15年	1882						赤星弥之助の息子（六男七女の長男）として生まれる。	
明治22年	1889		・ 武蔵野村の誕生 ・ 甲武鉄道開通（現JR中央線）					
明治32年	1899		・ 吉祥寺停車場 開設					
明治33年	1900		・ 20世紀に入ると、別荘地として急速に発展					
明治44年	1911			富岡喜平治 （一部土地）				
				富岡仙治郎 （一部土地）				
大正2年	1913			原恒太郎 梶浦捨松 小林愛三郎 （一部土地）				
大正5年	1916		・ 電気が供給され始める					
大正6年	1917						赤星家所蔵品入札として、鉄馬が弥之助コレクションを売立に出す	
大正8年	1919		・ 成蹊学園 土地の取得			レーモンド来日		
大正9年	1920			梶浦實 他二名 （一部土地）				
				吉住福松 （一部土地）				
大正10年	1921			吉住福松 （一部土地）		「米国建築合資会社 American & Architectural & Engineering Co.Ltd.」をスラックと始める（丸の内仲21号館）。中山隅三、女良己之助、小茂田半次郎、杉山雅則ら参加		
大正11年	1922					「東京倶楽部」「東京テニス倶楽部」の会員になる ・ 青山学院チャペル		
大正12年	1923	関東大震災				「レーモンド建築事務所 Antonin Raymond Architect」を名乗る <b>設計作品に打ち放しコンクリートを用い始める</b> ・ 第一次聖路加国際病院計画 ・ <b>霊南坂の自邸(-24)</b>	・ 関東大震災により、鳥居坂の赤星家本邸が半壊 ・ 吉祥寺への移転の契機の一つとなる	

年代		主なできごと		所有者等		旧赤星邸の関係者のできごと		旧赤星邸の修繕・改変等
和暦	西暦	全国的	地域	所有者	居住者	レーモンド 略歴・主要作品 ※コンクリート打ち放し：太字	赤星鉄馬・赤星家	内容
大正13年	1924		【成蹊学園】 ・池袋から吉祥寺へ移転 ・校地、学生家族用分譲地、分譲地、関係者別荘地を計画 ・職員住宅や学生寮として複数棟の組立式規格住宅を竣工（現 濱家住宅西洋館）	赤星鉄馬	赤星鉄馬	霊南坂の自邸に住む ・シーバー・ヘグナー社事務所ビル ・東京聖心学院(-25)	・現・旧赤星鉄馬邸の土地を購入 ・成蹊学園の移転にあわせ吉祥寺に転居、本家とする	【旧赤星鉄馬邸竣工前の家】 ・当初はカントリーハウスとして使用 ・「外壁を白いペンキで塗った農家風の住宅で、アメリカから取り寄せた木造住宅2軒分を1軒に造り変えている」 ・敷地に芝生を敷き詰め、ゴルフの練習を行った
昭和3年	1928		・町制を施行			・岡山清心高等学校（現ノートルダム清心女子大学）(-30)	武蔵野村が町となった際の新庁舎建設にあたる寄附記録あり	
昭和5年	1930					前川國男が所員となる ・東京ゴルフクラブ		
昭和6年	1931					吉村順三が所員となる ・赤星四郎別邸 ・聖母女学院		
昭和7年	1932					・赤星喜介邸		
昭和8年	1933					・夏の家 ・川崎守之助邸(-34) ・赤星鉄馬邸(-34)		
昭和9年	1934		・帝都電鉄（現・京王井の頭線）の延伸 開通および吉祥寺駅開業			・福井菊三別邸(-36) ・東京女子大学礼拝堂及び講堂(-37)		竣工
昭和11年	1936					・スリ・オーロビンド・ゴーズ 僧院宿舎(-38)		
昭和13年	1938		・中島飛行機武蔵野製作所を開設			アメリカに帰国		
昭和14年	1939					ニューヨークに事務所を開設		
昭和16年	1941	太平洋戦争				東京事務所閉鎖 レーモンド帰国		・リビング・ダイニング前のオーニングが藤棚に変更（時期詳細不明）
昭和19年	1944	全国で建物疎開	・軍需工場として空襲の標的となる ・周辺の民家も大きな被害を受ける ・成蹊学園本館等が陸軍に接收される	赤星鉄馬 ・ 親族	陸軍		・陸軍に接收される ・神奈川県大磯に疎開	（旧赤星鉄馬邸は戦火の被害なし）
昭和20年	1945	終戦			進駐軍		・進駐軍に接收される	
昭和21年	1946		・市制施行					
昭和22年	1947					レーモンド再来日		（自伝に再来日直後に見た進駐軍による自身の建築、日本の建築の改変を嘆く記述あり）
昭和24年	1949					・リーダーズ・ダイジェスト東京支社(-51)		
昭和26年	1951						・大磯にて逝去	
昭和27年	1952						・接收解除	・可動式什器等消失を確認

年代		主なできごと		所有者等		旧赤星邸の関係者のできごと		旧赤星邸の修繕・改変等
和暦	西暦	全国的	地域	所有者	居住者	レーモンド 略歴・主要作品 ※コンクリート打ち放し：太字	赤星鉄馬・赤星家	内容
昭和28年	1953			親族	賃貸等			
昭和30年	1955			修道女会	修道女会	・聖パトリック教会(-56)		
昭和31年	1956		【カトリック・ナミュール・ノートルダム修道女会】 ・東京修道院として開設					・外壁の打ち放しコンクリートを定期的に塗り直し（時期詳細不明）
昭和33年	1958					・ <b>群馬音楽センター(-61)</b>		
昭和36年	1961							・屋上階屋根の撤去、3階の増築：Study,Dormitory,Office,Bath等を増築
昭和51年	1976					・ニューホープでアントニンレーモンド逝去		
								[昭和30年～昭和54年頃] ・居間【日本間1】：東側壁面の開口部（扉）を撤去、棚の追加 ・食堂【子供部屋1・子供部屋2】：固定壁を追加 ・応接室【執事室・応接室】：開口部（扉）を固定壁に改変 ・日本間【日本間2】床の間：壁の仕上げをクロス貼りに改変 ・厨房【キッチン】：室中央の戸棚の撤去
昭和54年	1979							・修室棟の増築（旧赤星邸南側） ・旧赤星邸【子供部屋4】から修室棟につながる廊下の増築 ・旧赤星邸北側平屋木造部分（女中室、倉庫、Service entrance）解体及び礼拝棟の増築 ・旧赤星邸中庭（中央）から礼拝棟につながる廊下を増築 ・屋上：3階の解体、物干し場・手すり新設 ・外壁改修：アクリルリシン（ホワイトページ）吹付け ・物干し場【洗濯室】：流しの取付 ・厨房【キッチン】：床暖房の新設、床材をタイル貼りからクッションフロアシート（ラバー付き）に変更、既存戸棚、食品庫棚の撤去、フード側壁及び流し台前にオイルペイント塗り＆100角タイル（白）貼り替え、壁および天井にオイルペイント塗り、西面湯沸かし器の移設、既存サッシ撤去およびアルミかぶせサッシ引き違いに変更

年代		主なできごと		所有者等		旧赤星邸の関係者のできごと		旧赤星邸の修繕・改変等
和暦	西暦	全国的	地域	所有者	居住者	レーモンド 略歴・主要作品 ※コンクリート打ち放し：太字	赤星鉄馬・赤星家	内容
								・応接室【応接室】：壁ビニールクロス貼り ・洗濯室【化粧室2】：物入の追加 ・洗濯室【浴室1・化粧室2】：棚の追加 ・【書斎】の廊下：北面棚にガラスを追加 ・2階【パントリー】：ステンレスシンク、台の張り替え ・天井：ペンキ塗り替え ・床（便所および小部屋）：長尺シート貼り ・襖：布張りに変更 ・木製作扉：修復・塗装 ・コンクリートブロック製ポンプ室：解体 ・庭物置小屋：解体 ・水槽架台：解体
昭和55年	1980					ノエミ・レーモンド、ニュー ホープで逝去		
	2021					武蔵野市	-	